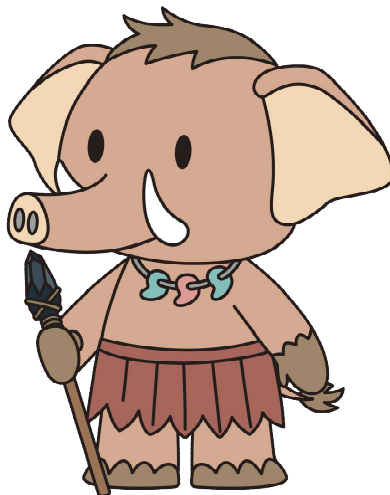


【概要版】

第2次

みどり市環境基本計画 〈後期計画〉

令和5年度～令和9年度
(2023年度～2027年度)



みどり市マスコットキャラクター
みどモス

令和5年3月

(2023年3月)

みどり市

計画の基本的事項

(1) 計画策定の背景と目的

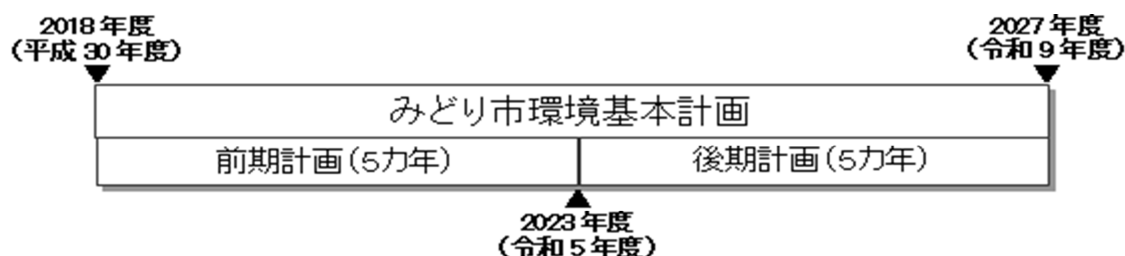
急激な気候変動の一層の深刻化、生物多様性の損失、水・大気環境の変化、マイクロプラスチックによる海洋汚染など、環境を取り巻く状況は世界規模で大きな課題となっており、一刻の猶予ありません。

このような中、本市では、地球規模で進行する温暖化、またこれに起因する環境問題への取組を強化し、未来のこどもたちが笑顔で暮らせるよう、災害に強く持続可能なまちを構築することを目的に、2021年(令和3年)12月、人材育成などのみどり市の独自性を打ち出した「みどり5つのゼロ宣言」を表明、併せて「ゼロカーボンシティ」を表明いたしました。この「みどり5つのゼロ宣言」では、2050年までに自然災害による死者「ゼロ」、温室効果ガス排出量「ゼロ」、災害時の停電「ゼロ」、プラスチックごみ「ゼロ」、食品ロス「ゼロ」を達成するため、ハード(インフラ強化)とソフト(人材育成)の両面から取組を強化としています。

また、本市では、良好な環境の保全と創造に関する基本理念や市民、事業者、滞在者及び市の役割や環境の保全等に関する基本的な施策の方向性を示した「みどり市環境基本条例」に基づき、2018年(平成30年)3月に「第2次みどり市環境基本計画」を策定しました。この計画は、「みどり市総合計画」に掲げる将来像を環境面から補完するとともに、条例に掲げる基本理念の達成を目指し、持続可能な社会の実現に向けた施策の総合的かつ計画的な推進に取り組むための計画として策定されたものです。

今回、「第2次みどり市環境基本計画」の計画期間が中間年度を向かえることから、計画で定めた環境の保全・創造の基本理念や目指す環境像を継承しつつ、計画の進捗状況や社会情勢、「みどり5つのゼロ宣言」の表明などを踏まえ、環境施策や環境指標などについて部分的な見直しを行い、「第2次環境基本計画〈後期計画〉」を策定するものです。

(2) 計画の期間・・・見直し後の計画期間は、2023年度(令和5年度)から2027年度(令和9年度)までの5年間



(3) 計画の対象

◇対象とする環境：自然環境、生活環境、快適環境、地球環境

※ 本計画では、身近な環境問題から地球温暖化などの地球規模の環境問題までを総合的に捉えています。

◇対象とする地域：原則としてみどり市全域

※ 大気や水、地球環境問題など、流域あるいは広域に対応することが望ましい事項については、周辺地域や県、国及び地球全域も視野に入れた計画とします。

◇対象の対象主体：市民、事業者、滞在者、市



計画の目標

(1) 環境保全・創造の基本理念

- ◇健全で恵み豊かな環境との共存を目指し、これを将来の世代に継承する。
- ◇環境負荷の少ない健全な経済発展と持続的発展が可能な社会の構築を目指す。
- ◇各主体が公平に役割分担し、相互に連携しながら行動する。
- ◇地球環境保全を自らの問題として認識し、積極的に推進する。

(2) 市が目指す環境像

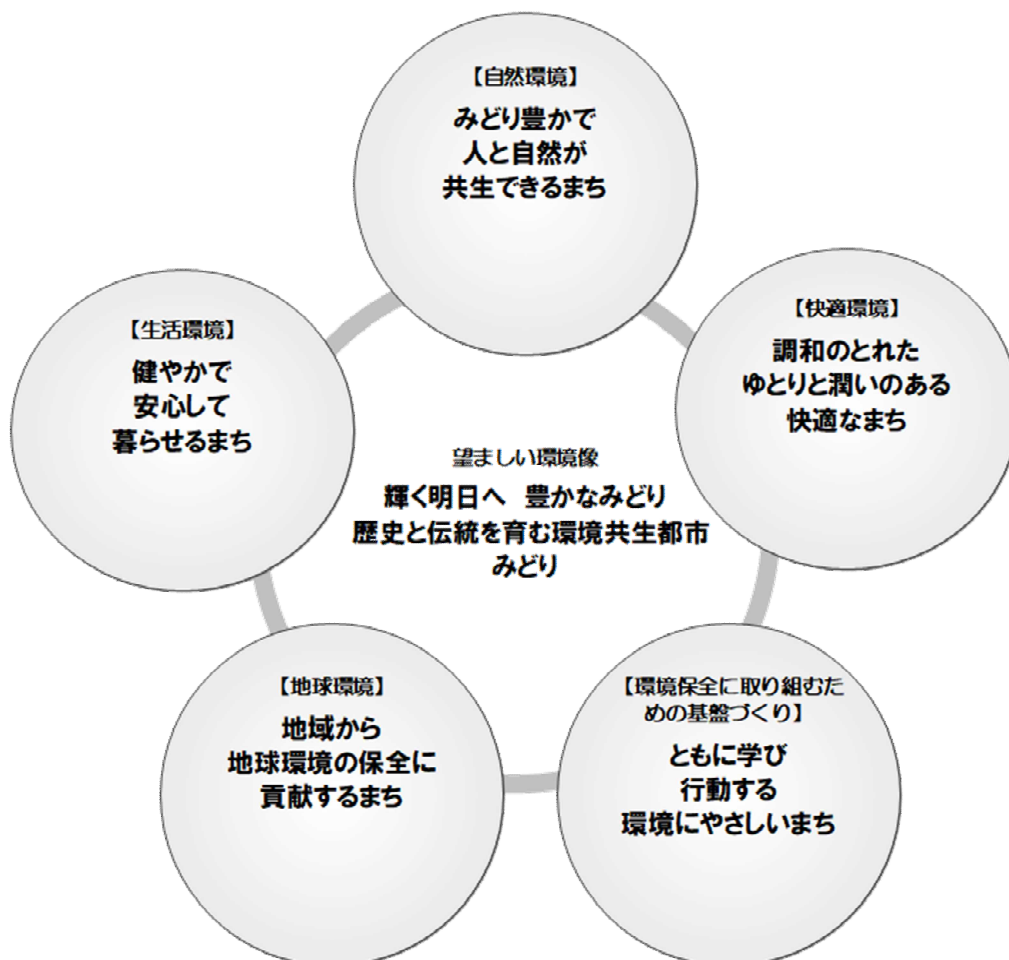
市民、事業者、滞在者そして市が一体となって環境の保全と創造に取り組むためには、市が目指す将来の環境の姿を具体化し、それを各主体間で共有化することが重要です。そこで、本計画で目指す環境像を以下のとおり定めます。

輝く明日へ 豊かなみどり

歴史と伝統を育む環境共生都市 みどり

(3) 環境目標

目指す環境像の実現に向けた施策の柱として、5つの環境目標を定めました。



みどり市の環境施策

(1) 環境施策の体系

5つの「環境目標」の実現に向けて、16の「環境要素」それぞれについて「基本施策」を定め、環境の保全・創造に向けた市の取組として主要施策を掲げ、これを実現する手段として具体的な施策や事業を整理しました。

環境目標	環境要素	基本施策	主要施策
(自然環境) みどり豊かで 人と自然が共生できるまち	森 林 環 境	恵み豊かな森林づくりの推進	・ 森林環境の保全・整備等 ・ 木材資源の利活用の促進
	身 近 な 自 然	みどり豊かで多様な自然環境の保全	・ 環境負荷の少ない持続的な農業の推進 ・ 水辺空間の保全・再生 ・ 良好な自然景観の保全・活用
	動植物・生態系	健全な生態系の維持、生物多様性の確保	・ 生物の生息・生育環境の保全・再生 ・ 野生動植物の適正な保護・管理
	自然とのふれあい	人と自然とのふれあいの確保	・ ふれあいの場づくり ・ ふれあいの機会づくり ・ ふれあいのマナー向上
(生活環境) 健やかで 安心して暮らせるまち	大 気 環 境	良好な大気環境の維持・保全	・ 暮らしに伴う大気環境負荷の低減 ・ 事業活動に伴う大気環境負荷の低減
	水・土 壌 環 境	良好な水・土壌環境の維持・保全	・ 生活排水処理対策の推進 ・ 産業排水処理対策の推進 ・ 水の適正利用、雨水利用の推進 ・ 雨水の地下浸透の推進 ・ 土壌環境の保全
	廃 棄 物	5Rと適正な廃棄物処理の推進	・ ごみ減量化に関する市民意識の啓発 ・ ごみの発生抑制・減量化 ・ 再利用・再生利用の促進 ・ 廃棄物の適正処理の推進
	身近な生活環境	身近な生活環境の保全・向上	・ 公害防止体制の整備 ・ 悪臭防止対策 ・ 近隣公害の未然防止
	放 射 性 物 質	放射性物質からの生活環境の保全	・ 空間放射線量・放射性物質の測定
(快適環境) 調和のとれた ゆとりと潤いのある快適なまち	都 市 的 環 境	開発と環境の調和のとれた、暮らふれる街並みの保全・整備	・ 良好な住環境の保全・創出 ・ 街並みの保全・整備 ・ 公園・緑地の計画的な保全・整備 ・ 市街地の緑化の推進 ・ 公共空間の緑化の推進
	歴史・文化的環境	歴史・文化的環境の保全・継承	・ 歴史的建造物の保全 ・ 文化財の保護・活用 ・ 郷土の歴史・文化の保全・継承
	ま ち 美 化	誰もが気持ちよく暮らせるまちの実現	・ 不法投棄やごみのポイ捨て防止対策の推進 ・ 環境美化活動の推進
(地球環境) 地域から地球環境の保全に 貢献するまち	地 球 温 暖 化	地域からの行動による地球温暖化防止への貢献	・ 低炭素社会づくり ・ 環境負荷の少ない生活様式の推進 ・ エネルギーの効率的な利用の推進 ・ 再生可能エネルギー等の普及促進 ・ 環境負荷の少ない自動車利用の促進 ・ 自動車利用の抑制
	その他地球環境問題	地球環境問題への適切な対応	・ オゾン層破壊への対応 ・ 酸性雨対策の推進
(環境保全に取り組むための 基盤づくり) ともに学び行動する 環境にやさしいまち	環 境 教 育 ・ 環 境 学 習	環境保全について自ら考え行動できる人の育成	・ 環境情報の収集・提供 ・ 環境学習の場や機会の充実 ・ 人材の育成・活用
	環 境 保 全 活 動	よりよい環境の保全・創造に向けた活動の推進	・ 市民・民間団体の取り組みの促進 ・ 事業者の取り組みの促進 ・ 市の率先実行 ・ 計画の周知及び取り組みの促進

(2) 環境指標一覧

【環境目標】 (自然環境) みどり豊かで人と自然が共生できるまち

○森林環境 (基本施策) 恵み豊かな森林づくりの推進

指標項目	現状 2020(R2)年度	目標 2027(R9年度)
森林面積	16,522ha	16,522ha(維持)
(内民有林面積)	15,809ha	15,809ha(維持)
間伐面積(年間)	168ha	203ha
保安林面積(水源かん養保安林)	7,248ha	7,248ha(維持)

○身近な自然 (基本施策) みどり豊かで多様な自然環境の保全

指標項目	現状 2021(R3)年度	目標 2027(R9年度)
自然環境保全地域の指定数	2か所	2か所
自然環境保全地域の面積	756ha	756ha
耕作放棄地の面積	64ha	20ha

○動植物・生態系 (基本施策) 健全な生態系の維持、生物多様性の確保

指標項目	現状 2021(R3)年度	目標 2027(R9年度)
鳥獣保護区の指定数	2か所	2か所
鳥獣保護区的面積	325ha	325ha
鳥獣による農林水産等の被害金額	5,734万円	5,700万円以下(減少)

【環境目標】 (生活環境) 健やかで安心して暮らせるまち

○大気環境 (基本施策) 良好な大気環境の維持・保全

指標項目	現状 2021(R3)年度	目標 2027(R9年度)
二酸化窒素(NO ₂)	0.01ppm	0.04ppm以下[環境基準達成]
浮遊粒子状物質(SPM)	0.031mg/m ³	0.10mg/m ³ 以下[環境基準達成]
光化学オキシダント(OX)	0.096ppm	0.06ppm以下[環境基準達成]

○水・土壌環境 (基本施策) 良好な水・土壌環境の維持・保全

指標項目	現状 2021(R3)年度	目標 2027(R9年度)
渡良瀬川のBOD	1.0mg/l	2mg/l以下[環境基準達成]
草木湖のCOD	1.3mg/l	3mg/l以下[環境基準達成]
阿左美沼のBOD	1.5mg/l	8mg/l以下[環境基準達成]
汚水処理人口普及率	65.9%	74.5%
公共下水道普及率	29.0%	34.0%
合併処理浄化槽処理人口	17,574人	19,374人
合併処理浄化槽設置基数累計	6,206基	8,883基

○廃棄物 (基本施策) 5Rと適正な廃棄物処理の推進

指標項目	現状 2020(R2)年度	目標 2027(R9年度)
1人1日当たりのごみの排出量	977g	857g
ごみ総排出量	17,911t	14,609t
集団回収量	544t	1,018t
集団回収登録団体数	86団体	86団体(維持)
リサイクル率	6.0%	13.5%
容器包装廃棄物分別収集量	519t	453t
古紙分別収集量	2021(R3)年度実績 933t	1,219t
生ごみ処理機購入助成件数(累計)	2021(R3)年度実績 210件	390件

○身近な生活環境（基本施策）身近な生活環境の保全・向上

指標項目	現状 2021 (R3) 年度	目標 2027 (R9年度)
公害苦情件数	87件	40件
（内「野焼き」に関する苦情件数）	5件	0件
（内「悪臭」に関する苦情件数）	3件	0件
（内「騒音振動」に関する苦情件数）	4件	0件

○放射性物質（基本施策）放射性物質からの生活環境の保全

指標項目	現状 2021 (R3) 年度	目標 2027 (R9年度)
空間線量の年間平均値	0.052 μ sv/h	0.23 μ sv/h[環境基準達成]

【環境目標】（快適環境）調和のとれたゆとりと潤いのある快適なまち

○都市的環境（基本施策）開発と環境の調和のとれた、緑あふれる街並みの保全・整備

指標項目	現状 2021 (R3) 年度	目標 2027 (R9年度)
1人当たりの都市公園面積	1.1 m^2	3.1 m^2
都市公園数	2か所	3か所
都市公園面積	5.5ha	15.2ha
風致地区数	3か所	3か所
風致地区面積	151ha	151ha
緑のカーテン設置施設数	59施設	59施設(維持)

○歴史・文化的環境（基本施策）歴史・文化的環境の保全・継承

指標項目	現状 2021 (R3) 年度	目標 2027 (R9年度)
文化財等を活用したイベント参加者数	598人	2,000人
登録指定文化財数	86件	90件
（内指定史跡数）	13件	14件
（内指定・登録有形文化財数）	60件	63件
（内指定天然記念物数）	9件	9件(維持)
（内指定無形民俗文化財数）	4件	4件

○まち美化（基本施策）誰もが気持ちよく暮らせるまちの実現

指標項目	現状 2021 (R3) 年度	目標 2027 (R9年度)
「花と緑のクリーン大作戦」の参加団体数	3団体	10団体
「渡良瀬川クリーン運動」の参加者数	188人	200人
「空き地の倒木繁茂や草茫々」に関する苦情件数	37件	30件
「不法投棄」に関する苦情件数	5件	0件

【環境目標】（地球環境）地域から地球環境の保全に貢献するまち

○地球温暖化（基本施策）地域からの行動による地球温暖化防止への貢献

指標項目	現状 2021 (R3) 年度	目標 2027 (R9年度)
市の事務・事業に伴うCO2排出量	13,897t-CO ₂	7,786t-CO ₂
住宅用太陽光発電システム設置件数(累計)	931件	1,115件
住宅用リチウムイオン蓄電池設置件数(累計)	239件	545件
住宅用ペレットストーブ・薪ストーブ設置件数(累計)	14件	45件
廃食用油回収量	4,247リットル	4,247リットル(維持)
公用車の低公害車導入台数(累計)	21台	29台
バス利用者数	21,360人	38,600人
LED防犯灯の設置基数	4,357基	4,700基
市役所エコ通勤 燃料(ガソリン・軽油)削減量	40,587リットル	42,700リットル

【環境目標】（環境保全に取り組むための基盤づくり）
ともに学び行動する環境にやさしいまち

○環境教育・環境学習（基本施策）環境保全について自ら考え行動できる人の育成

指標項目	現状 2021 (R3) 年度	目標 2027 (R9年度)
群馬県環境アドバイザーの登録者数	16人	20人
緑のインタープリター登録者数	3人	3人
環境学習イベント開催数	0回	15回
環境保全ポスター展応募者数	307人	300人

○環境保全活動（基本施策）よりよい環境の保全・創造に向けた活動の推進

指標項目	現状 2021 (R3) 年度	目標 2027 (R9年度)
環境保全に関するNPO法人数	6団体	7団体以上(増加)
ISO14001認証取得事業者数	3事業者	4事業者以上(増加)
エコアクション21認証事業者数	7事業者	8事業者以上(増加)
環境GS認定証事業者数	79事業者	80事業者以上(増加)
環境パトロール実施回数	156回	156回(維持)
環境美化活動実施回数	11回	25回
道路愛護活動実施回数	2回	2回

重点施策

本計画で掲げる環境像や環境目標の達成に向け、主要施策の実効性をより高めるためには、様々な施策に横断的で多面的な効果が期待され、かつ、その後の発展的な取り組みや波及効果が期待できる施策を重点的に実施していくことが必要と考えます。

そこで、下記の施策を重点施策として位置づけ、事業化に向けた調査、検討を行います。

計画の実効性を高め、効果的に環境施策を推進するため、市民や事業者、市（行政）の協働（パートナーシップ）のもとで、それぞれが与えられた役割を主体的に果たしていくための仕組みづくりに努めます。

重点施策1 農地や森林の保全・活用 ～みどりの里づくり～

- ① 農業者と非農家住民のコミュニケーション促進【農林課】
- ② 農地・森林等の公益的機能の理解促進【農林課】
- ③ 林業バイオマス資源の利用促進【農林課】
- ④ 耕作放棄地の活用検討【農林課、農業委員会】
- ⑤ 計画的な森林整備の促進【農林課】
- ⑥ 農作物残さの適正処理の推進【農林課】
- ⑦ 森林資源の循環促進【農林課】
- ⑧ 自然の中での体験型学習機会の充実【社会教育課】

重点施策2 ごみの減量化・不法投棄対策の推進 ～ごみが少ないまちづくり～

- ① 一般廃棄物処理基本計画の策定【生活環境課】
- ② 食育の推進充実【学校教育課、教育総務課】
- ③ 再使用・再生利用の促進【生活環境課】
- ④ ごみの組成・処理費用の分析等【生活環境課】
- ⑤ 不法投棄やごみのポイ捨て防止対策の推進【生活環境課】

重点施策3 まち美化の推進 ～花とみどりに囲まれたまちづくり～

- ① 環境美化活動への参加促進【建設課、生活環境課】
- ② 市街地等の緑化の促進【生活環境課、農林課、建設課】
- ③ ふんの放置防止に向けた意識啓発【生活環境課】
- ④ 空き家、空き地の適正管理【生活環境課】

重点施策4 水環境の保全・向上 ～きれいな水のまちづくり～

- ① 環境美化に関する意識啓発【農林課、建設課、生活環境課】
- ② 地域に応じた生活排水処理対策【都市計画課、建設課】
- ③ 雨水利用の推進【生活環境課】

重点施策5 地球環境の保全・向上 ～環境負荷が少ないまちづくり～

- ① 地球温暖化防止に関する意識啓発【生活環境課、財政課】
- ② 再生可能エネルギーの普及推進【生活環境課、農林課】
- ③ 環境負荷の少ない自動車の利用促進【財政課】

重点施策6 人材の育成・地域の連帯感の醸成 ～みんなで育む環境まちづくり～

- ① 世代間交流の促進【社会教育課】
- ② 地域における指導者の養成【生活環境課】
- ③ 群馬県環境アドバイザーの利活用等【生活環境課】
- ④ 学校における主体的な学習活動の促進
【生活環境課、農林課、学校教育課】
- ⑤ 生涯学習・出前講座の利用促進等
【社会教育課、生活環境課】

計画の推進・管理

(1) 計画の推進

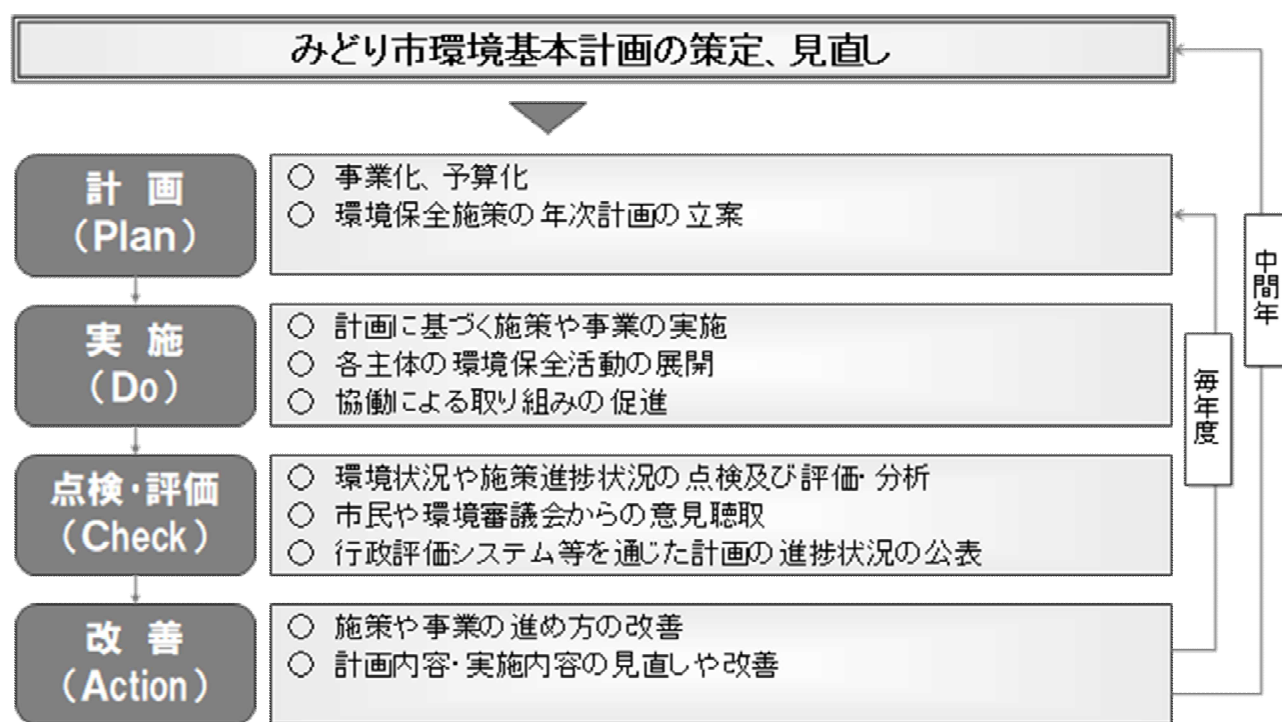
計画の実効性を高め、効果的に環境施策を推進するため、市民や事業者、市（行政）の協働（パートナーシップ）のもとで、それぞれが与えられた役割を主体的に果たしていくための仕組みづくりに努めます。

【参考】みどり市環境基本条例 自発的活動の促進

第15条 市は、市民、事業者又はこれらの者が組織する民間の団体（以下「民間団体等」という。）が自発的に行う自然保護活動、リサイクル活動その他の環境の保全等を図るための活動が促進されるように、必要な措置を講ずるものとする。

(2) 計画の進行管理

本計画の進行管理は、計画（Plan）→実施（Do）→点検・評価（Check）→改善（Action）というPDCAサイクルを基本とし、施策や事業の継続的改善を図ります。



第2次環境基本計画<後期計画>【概要版】

令和5年3月

発行・編集 みどり市 市民部 生活環境課

〒379-2395 群馬県みどり市笠懸町鹿2952番地

電話番号 0277-76-2111（代表）

E-mail seikatsukankyo@city.midori.gunma.jp